

整理番号	41-1	事務事業名	選挙執行事務	作成部署	選挙管理委員会事務局	電話	内線732	
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	西野隆夫	課長職名	内山浩一	作成日	平成17年7月
事務事業開始年度	昭和25年	根拠法令等	地方自治法・公職選挙法・農業委員会等に関する法律・検察審査会法					
〃終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	選挙制度の開始							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	いきいきとした交流と連携のまち	(第3章)
	節	開かれた行政	(第5節)
	施策	行財政運営	(第4施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	選挙事務	
	意図(何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	国政選挙及び地方選挙並びに農業委員会委員選挙等の適正な管理執行を行うため、選挙人名簿の調整及び保管並びに名簿への登録など選挙に関する事務と選挙管理委員会に関する事務を行う。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(補助金等の場合は団体等の活動内容)	16年度まで	・国政選挙及び地方選挙並びに農業委員会委員選挙等の適正な管理執行を行った。 ・選挙人名簿の年4回の定時登録及び随時の選挙時登録、農業委員会委員選挙人名簿の調整及び選挙管理委員会を開催した。
		17年度	・北広島市長選挙及び北広島市議会議員補欠選挙並びに農業委員会委員選挙の管理執行 ・選挙人名簿の年4回の定時登録及び随時の選挙時登録及び選挙管理委員会の開催

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金	6	6	1	1
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	3,263	3,133	3,152	3,152
	合計	3,269	3,139	3,153	3,153
人件費(概算)	人数(年間)	0.75	0.75	0.75	0.75
	1人当り年間平均人件費	9,235	9,000	9,000	9,000
	= ×	6,926	6,750	6,750	6,750
総事業費 +		10,195	9,889	9,903	9,903

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
(事務事業の活動量や実績)	選挙人名簿登録者数(在外含・年度最終調整現在)(人)	47,244	48,088	48,930	49,780
	選挙管理委員会開催数(回)	18	11	16	8
成果指標(目的の達成度を測るものさし)	選挙人名簿新規登録者数(人)	3,102	3,275	3,270	3,270
	選挙人名簿抹消者数(人)	2,636	2,431	2,430	2,430
効率指標(主要活動単位当たりコスト)	名簿1人当たりコスト	216円	206円	203円	203円
	(総事業費 ÷ 名簿登録者数)				

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	選挙執行事務は、公職選挙法等に定められた事務事業であり、選挙の執行管理という特殊性から、正確性・迅速性が求められており、全国の市町村においてもその適格性を高めるため電算処理システム等を導入し対応している。
---------------------------------	--

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	公職選挙法等に定められた事務事業である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	選挙の適正な執行管理を行うため、公職選挙法等に基づき市町村が最低限に行わなければならない事務である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。他の手段や委託化などの可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	選挙制度が頻繁に改正されているため、それに合ったシステムの改善が必要であると考え。	改正された選挙制度に合ったシステムの検討を進める。
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない		

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	名簿の整理は正確性が求められており、電算処理により行っていることから、適切に処理されている。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	電算処理委託により経費の節減に努めているが、データ整理に手作業が必要なことから、今後、改善の余地がある。	手作業の部分を電算処理により対応できないか検討する。

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	頻繁に変わる選挙制度に対応したシステムの検討及び体制等も考慮しながら、公職選挙法等により定められた事務事業であるため、現状を維持する。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり